

第29回 全国街路事業コンクール

国土交通大臣賞

表彰事業名：東京都市計画道路幹線街路環状第2号線（新橋・虎ノ門間）整備事業

表彰対象者：東京都 第一建設事務所

事業概要

環状第2号線は、江東区有明から千代田区神田佐久間町を結ぶ全長約14kmの都市計画道路であり、臨海部と都心部との連携を強化し、地域交通の円滑化や避難経路の多重化による防災性の向上を図る上で重要な骨格幹線道路である。

第一京浜から外堀通りまでの延長約1.4kmのうち、約0.9kmの区間について、自動車専用の往復4車線からなる地下トンネルを街路事業で整備を行った。

また、地下トンネルの一部では、道路区域を立体的に定める立体道路制度を適用し、地下トンネルの上下空間に建築物を配置することから、再開発ビルとの一体的な整備を行った。なお、用地取得および地上部道路の整備については都施行の再開発事業で実施している。

本事業により、都心部の道路ネットワークが強化され、道路交通の円滑化が図られた。

○事業延長：トンネル部 約0.9km(地上部 約1.4km)

○幅員：トンネル部 約20m～38m(地上部 40m)

○事業費：約260億円

○事業期間：平成15年度～平成25年度（地上部 ～平成28年度）

表彰理由

本事業により、本線部分を地下化し、連続的な立体交差として整備することにより、周辺道路の交通渋滞が緩和され、道路ネットワークの強化と道路交通の円滑化が図られたことが高く評価された。

また、都心部特有の限られた空間の中で、立体道路制度の活用や、街路事業と再開発事業の一体的整備による広い歩道空間の創出、さらに賑わいの場としての歩道空間の活用など、都心部の活性化に大きく寄与したことが賞賛された。

